



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社ロジネットジャパン
コード番号 9027 URL <http://www.loginet-japan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 企画担当部長

(氏名) 木村 輝美
(氏名) 斎藤 恭祐

TEL 011-251-4112

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	40,439	1.2	1,182	95.1	1,182	96.5	1,085	135.6
27年3月期第3四半期	39,979	3.4	606	5.8	601	3.5	460	12.4

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 1,027百万円 (98.0%) 27年3月期第3四半期 519百万円 (6.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	88.88	—
27年3月期第3四半期	37.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	31,598	7,259	22.5	582.70
27年3月期	30,898	6,314	20.0	506.36

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 7,114百万円 27年3月期 6,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	7.00	7.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	0.2	1,230	42.5	1,200	33.0	1,000	—	81.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	14,021,363 株	27年3月期	14,021,363 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,811,549 株	27年3月期	1,809,702 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	12,210,837 株	27年3月期3Q	12,213,658 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績及び計画等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 3 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速や新興国の成長鈍化などの懸念材料はあるものの、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物流業界においてはドライバー不足や顧客ニーズ多様化への対応など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下において、ロジネットジャパングループは、「スリム&ストロング&スピード」のスローガンのもと、貨物自動車運送事業での適正運賃の収受や西日本地区の徹底的な業務見直しなどによる収支改善に注力してまいりました。

その結果、当社グループを構成する札幌通運グループでは、本州地区において新規顧客の取扱が増加したことなどにより、営業収益は前年同期比10億 5 千万円増 (+3.5%) の313億 1 百万円となりました。

一方、当社グループを構成する中央通運グループでは、鉄道利用運送部門が堅調に推移したことなどにより、営業収益は前年同期比 3 億 2 千 5 百万円増 (+7.2%) の48億 2 千 2 百万円となりました。

また、当社グループを構成するロジネットジャパン西日本グループでは、不採算事業の見直しにより、営業収益は前年同期比 9 億 3 千 5 百万円減 (Δ 18.7%) の40億 5 千 3 百万円となりました。

これらの結果、ロジネットジャパン全体の営業収益は、前年同期比 4 億 5 千 9 百万円増 (+1.2%) の404億 3 千 9 百万円となりました。

利益面につきましては、ドライバー不足等による輸送コストの上昇はあったものの、原油価格の下落による燃料費軽減効果に加え、ロジネットジャパン西日本グループの収支改善策の実施や適正運賃の収受を進めた結果、営業利益は前年同期比 5 億 7 千 6 百万円増 (+95.1%) の11億 8 千 2 百万円、経常利益は前年同期比 5 億 8 千万円増 (+96.5%) の11億 8 千 2 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比 6 億 2 千 4 百万円増 (+135.6%) の10億 8 千 5 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期の総資産は、前期末から 7 億円増加し、315億 9 千 8 百万円となりました。

このうち、流動資産は 8 億 2 千 8 百万円増加し130億 3 千 9 百万円、固定資産は 1 億 2 千 7 百万円減少し185億 5 千 9 百万円となりました。この主な要因は、期末時点の現預金が増加したものであります。

当第 3 四半期末の負債は、前期末から 2 億 4 千 3 百万円減少し243億 3 千 9 百万円となりました。

このうち、流動負債は 2 億 6 千万円減少し187億 3 千万円、固定負債は 1 千 6 百万円増加し56億 8 百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の減少によるものであります。

これらの結果、純資産は72億 5 千 9 百万円となり、純資産から非支配株主持分を控除した後の自己資本比率は 22.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては平成27年11月11日発表から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、
「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）
及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」と
いう。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非
支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及
び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業
分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将
来にわたって適用しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,439,893	3,940,953
受取手形	903,741	1,056,974
営業未収入金	6,583,139	6,531,402
たな卸資産	69,258	62,934
繰延税金資産	83,628	70,805
その他	1,142,118	1,389,189
貸倒引当金	△10,305	△12,560
流動資産合計	12,211,472	13,039,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,596,405	3,647,835
機械装置及び運搬具(純額)	3,727,982	4,264,586
土地	6,170,382	5,971,093
その他(純額)	1,046,596	1,208,967
有形固定資産合計	14,541,367	15,092,482
無形固定資産		
無形固定資産	203,939	193,533
投資その他の資産		
投資有価証券	1,434,197	943,628
繰延税金資産	183,634	197,223
差入保証金	1,755,397	1,636,316
その他	633,776	553,182
貸倒引当金	△65,743	△57,073
投資その他の資産合計	3,941,262	3,273,277
固定資産合計	18,686,569	18,559,293
資産合計	30,898,042	31,598,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	901,513	1,083,002
営業未払金	4,842,133	5,027,603
短期借入金	10,139,566	8,838,462
未払法人税等	323,465	346,621
役員賞与引当金	17,240	—
その他	2,767,290	3,435,279
流動負債合計	18,991,209	18,730,969
固定負債		
長期借入金	4,095,717	3,971,782
繰延税金負債	246,921	229,454
役員退職慰労引当金	198,360	212,750
退職給付に係る負債	186,027	196,225
資産除去債務	76,092	77,122
その他	788,752	921,031
固定負債合計	5,591,871	5,608,365
負債合計	24,583,080	24,339,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	557,007	557,007
利益剰余金	5,063,746	6,069,125
自己株式	△533,537	△534,264
株主資本合計	6,087,215	7,091,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,282	22,822
その他の包括利益累計額合計	96,282	22,822
非支配株主持分	131,463	144,969
純資産合計	6,314,962	7,259,660
負債純資産合計	30,898,042	31,598,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年12月31日)
営業収益	39,979,816	40,439,626
営業原価	38,097,655	37,964,191
営業総利益	1,882,160	2,475,435
販売費及び一般管理費	1,275,979	1,292,998
営業利益	606,180	1,182,437
営業外収益		
受取利息	11,601	10,399
受取配当金	30,661	29,581
寮収入	33,253	29,374
その他	88,276	92,252
営業外収益合計	163,793	161,608
営業外費用		
支払利息	84,604	75,420
寮支出	62,758	61,657
その他	21,156	24,858
営業外費用合計	168,519	161,936
経常利益	601,454	1,182,108
特別利益		
固定資産売却益	47	537,392
投資有価証券売却益	430,591	137,597
特別利益合計	430,638	674,990
特別損失		
固定資産除売却損	9,088	1,817
減損損失	113,881	123,347
その他	7,268	39,750
特別損失合計	130,238	164,914
税金等調整前四半期純利益	901,854	1,692,184
法人税、住民税及び事業税	418,635	579,248
法人税等調整額	9,818	11,897
法人税等合計	428,453	591,146
四半期純利益	473,401	1,101,037
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,795	15,709
親会社株主に帰属する四半期純利益	460,605	1,085,327

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	473,401	1,101,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,673	△73,459
その他の包括利益合計	45,673	△73,459
四半期包括利益	519,074	1,027,578
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	506,278	1,011,869
非支配株主に係る四半期包括利益	12,796	15,708

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	札幌通運 グループ	中央通運 グループ	ロジネット ジャパン西 日本グループ	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	30,251,527	4,497,048	4,988,984	39,737,561	242,254	39,979,816
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	1,146,639	239,634	194,634	1,580,908	835,883	2,416,792
計	31,398,167	4,736,683	5,183,618	41,318,469	1,078,138	42,396,608
セグメント利益又は損失(△)	736,162	194,020	△306,987	623,195	393,738	1,016,933

(注) 「その他」は、持株会社である当社の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金及び経営指導料であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は391,467千円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	623,195
「その他」の区分の利益	393,738
受取配当金の消去	△391,467
その他の償却額	△19,285
四半期連結損益計算書の営業利益	606,180

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

札幌通運グループの江別賃貸物件について、当該資産を譲渡することを決定いたしましたので、当該資産グループに係る帳簿価額を譲渡金額まで減額し、当該減少額113,881千円を減損損失として計上いたしました。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	札幌通運 グループ	中央通運 グループ	ロジネット ジャパン西 日本グループ	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	31,301,828	4,822,444	4,053,758	40,178,031	261,594	40,439,626
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	889,213	328,551	281,944	1,499,710	903,918	2,403,629
計	32,191,042	5,150,996	4,335,703	41,677,742	1,165,513	42,843,255
セグメント利益又は損失(△)	968,217	291,240	△46,697	1,212,760	443,244	1,656,005

(注1) 「その他」は、持株会社である当社の営業収益及びセグメント利益であります。営業収益は本社ビルの賃貸収入、飲料水の販売収入、グループ会社からの受取配当金及び経営指導料であり、受取配当金がセグメント利益に与える影響額は470,318千円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,212,760
「その他」の区分の利益	443,244
受取配当金の消去	△470,318
その他の償却額	△3,250
四半期連結損益計算書の営業利益	1,182,437

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

札幌通運グループの釧路支店の資産グループにおいて、市場価格の著しい下落および営業収益の大幅な低下が認められるため、当該資産グループに係る資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額123,347千円を減損損失として計上いたしました。